

小豆沢病院地域医療連携センター便り

## あずき通信 2011年新春 第3号

私たちは患者様の人権を大切に、命は平等の立場で安心して利用できる病院を目指します

小豆沢病院ホームページ [www.kenbun.or.jp](http://www.kenbun.or.jp)

発行／医療法人財団健康文化会

小豆沢（あずさわ）病院地域医療連携センター

発行責任者 事務長：西坂昌美

東京都板橋区小豆沢 1-6-8

電話 03-3966-8411（代表） Fax03-3966-0151

### 病院と診療所、在宅事業所のネットワークで在宅へ

健康文化会は、板橋区・北区・練馬区の地域で小豆沢病院をはじめ、介護老人保健施設志村さつき苑と7つの診療所、5つの訪問看護ステーション、小豆沢歯科の医療・介護のネットワークを有しています。このネットワークを利用して患者様が病院から退院後に在宅へ戻り、往診や訪問看護を使って住みなれた地域で安心して生活できるように支援しています。今回は実際に在宅療養されている方のご様子を紹介したいと思います。

足立さん（仮名）は82歳男性で慢性閉塞性肺疾患で寝たきりの状態です。在宅での主な介護は奥さんが担っています。診療所からの週1回の往診と週3回の訪問看護を利用していますが、奥さんも高齢のため介護疲れが深刻です。昨年、足立さんは胃ろうを作りましたが、医療的処置が必要なため介護施設への入所は出来ませんでした。奥さんには1ヶ月間在宅介護を頑張ってもらった傍ら、足立さんは小豆沢病院にレスパイト入院（※）されています。その間だけでも、奥さんの介護の負担が軽減されます。奥さんは「介護している家族を含めた支援を行っている小豆沢病院には安心感があります」と語ります。

※レスパイトとは「一時休止」「休憩」という意味です。在宅で介護されているご家族の休憩が必要な場合に、医療管理の必要な患者様の短期の入院をレスパイト入院と言います。

介護疲れの問題は大変深刻です。介護保険が施行されて10年が経過し、介護は家族の問題から社会全体で見ていくように変わりました。しかし、実際は多くの家庭で家族中心の介護がまだまだ見受けられます。これからますます高齢化が進むなか、介護の問題は待ったなしです。在宅での介護を支えるためには病院、診療所、在宅介護サービスとの連携が欠かせません。また、介護施設への入所を希望される方のためにも施設の増設により在宅か施設かを選択できるようにしていくことも必要です。小豆沢病院は今後も足立さんのケースのように在宅療養の支援をしていきます。



これから往診に出かける大久保医師

#### 【小豆沢病院の地域連携データ】 2010年

一般病棟からの在宅復帰率 1,181/1,295 91%

回復期リハビリ病棟からの在宅復帰率 129/171 75%

### 医療相談室の紹介



いつも大変お世話になっております、医療相談室です。現在、3名体制で相談業務を行っています。昨年10月より回復期リハビリ病棟の入院相談窓口をお受けしています。多くの方に利用して頂ける様に、迅速な対応を心がけています。

当院での相談では40～50代の働き盛りの方が病気を機に生活困難になってしまったり、経済的に困難で転院先探しやうまくいかなかったりの方が増えています。医療費にお困りの方は医療相談室までご相談ください。関係機関の方と連携しながら、皆様のお力になれるように務めていきたいと思っております。

左から相談員の長野、橋本、松尾

## 小豆沢病院透析患者友の会の紹介～代表 松崎弘さん

透析の患者様が病気に対する悩みを話したり、交流することを目的に、30年前に透析患者友の会が結成されました。現在、会員は50名弱で平均年齢は65歳を越えています。活動は年1回の総会、日帰りバス旅行（昨年度は春に八景島シーパラダイス、秋に箱根温泉）、忘年会、食事会など開催しています。

透析患者友の会代表の松崎弘さんにお話を伺いました。「悩みとしては会員も高齢化してきてみんなの意見を取りまとめるのが大変です。一度、透析になると一生治りません。語弊がありますが楽しい療養生活、透析に来て、嫌な気持ちにならないで帰れるような患者会にしていきたいです。また、会員の意見も患者会全体の利益にかなうなら、病院に伝えていきたいと思います。透析は外来と違い、週3回で1回あたり4～5時間の透析をし続けなければならないので、職員との信頼関係が大事になります。今後も透析患者が気持ちよく透析できるように頑張っていきたいと思います」。

患者会があると安心ですね。



代表の松崎さん



箱根彫刻の森美術館にて  
透析室の職員と記念撮影



透析担当の中村医師

## 地域医療連携センター開設&直通電話のご案内

1月31日（月）より小豆沢病院正面玄関右側に地域医療連携センターを開設しました。他院からの患者様の入院依頼や連携の窓口として頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

地域医療連携センターへのお問い合わせ

TEL（直通）03-3968-7506

FAX（直通）03-3968-7507

受付時間 月～金 9:00～17:00

土 9:00～12:30



小澤です。昨年の10月  
から赴任しました。よろ  
しくお願いします。



左から西坂事務長、廣瀬課長、小澤事務員、日向寺副総師長